

## 東日本大震災津波に伴う入札参加資格確認の特例に関する取扱い

〔平成 24 年 9 月 13 日〕  
〔総 務 第 154 号〕

### 1 特例の内容

入札参加資格のうち企業の施工実績及び技術者の施工経験（以下「施工実績等」という。）については、条件付一般競争入札における入札参加資格の設定基準（平成 19 年 6 月 6 日付け総務第 234 号）別添 4－3「施工実績要件及び技術者資格要件等の取扱いに係る留意事項」において発注者の証明書等によるものは認めないものとし、入札説明書においてもその旨明示しているところであるが、以下のいずれかに該当する場合は、岩手県が発注した工事の施工実績等について発注者証明を認めるものとする。

- ① 東日本大震災津波により契約書、仕様書、図面等を流失したため、入札参加資格に示した要件を挙証できる資料がない場合
- ② 技術者が以前在籍していた企業における施工経験について、入札参加資格に示した要件を挙証できる資料がない場合

### 2 入札参加資格の確認手続き

落札候補者となったときは、入札参加資格確認書類として以下の書類を添付すること。なお、提出期限は入札参加資格確認書類の提出期限と同じとする。

- ① 発注機関の証明のある「企業の施工実績調書」「技術者の施工経験調書」（写しで可）
- ② 市町村発行の被災証明書の写し（上記 1 ①に該当する場合のみ）

### 3 発注者証明の方法

#### (1) 事前照会（口頭で可）

岩手県が発注した工事に係る発注者証明を求めようとする者は、当該工事の発注機関に対し、本特例に基づき発注者証明を依頼したい旨伝え、証明が可能か事前に照会すること。

照会を受けた発注機関は、保管されている契約書等により客観的に確認できる内容（施工数量、構造、工法等）を教示したうえで証明の可否について回答すること。なお、保管期間を過ぎるなどして客観的に確認できる資料がない場合は、証明することができない旨回答すること。

#### (2) 発注者証明の手続き（書面によること）

事前照会の結果を踏まえ、発注者証明を依頼する者は、「施工実績等に関する発注者証明願」を発注機関に提出すること。

証明手数料は、岩手県手数料条例（平成 12 年 3 月 28 日条例第 16 号）第 2 条第 1 項の規定（別表第 9、（8）工事請負契約の内容又は工事の出来高に関する証明）に基づき、1 件につき 400 円（平成 24 年 9 月 13 日現在）であること。なお、当該手数料は岩手県収入証紙条例（昭和 39 年 3 月 27 日条例第 39 号）第 2 条（別表 2（30））により収入証紙で徴収するものであること。

### 4 適用期間

平成 24 年 9 月 13 日以降公告する工事について、当分の間適用する。

なお、同日前に公告を行った工事については、なお従前の例による。